

# 2023年3月期 第1四半期決算説明会

---

2022年7月28日  
株式会社オリエンタルランド



## 当四半期実績(前年同期比較)

(億円)

### 連結損益計算書

	2022/3 第1四半期実績	2023/3 第1四半期実績	増減	増減率
売上高	498	981	483	97.0%
テーマパーク事業	396	798	401	101.2%
ホテル事業	79	156	76	95.7%
その他の事業	21	27	5	25.2%
営業利益(損失)	△ 88	170	258	-
テーマパーク事業	△ 75	154	230	-
ホテル事業	△ 8	16	25	-
その他の事業	△ 4	△ 1	2	-
経常利益(損失)	△ 82	175	257	-
税金等調整前四半期純利益(純損失)	△ 82	175	257	-
親会社株主に帰属する四半期純利益(純損失)	△ 60	121	181	-

入園者数の増などから売上高が増加し、黒字に転換

2

### 当四半期実績(前年同期比較)

当四半期実績は、ご覧の通りです。  
前年同期と比較して、入園者数の増などから売上高が増加し、  
黒字に転換しました。

## 当四半期実績(前年同期比較)－ 主な増減要因

(億円)

テーマパーク事業①	2022/3	2023/3	増減	増減率
	第1四半期実績	第1四半期実績		
売上高	396	798*	401	101.2%

\*2022年5月末を以って払い戻しを終了した有効期限切れチケット（2021年5月上旬までに販売）の収入34億円を売上高に計上しています。

入園者数	前年同期比較	主な増減要因
		上回った

### 「遊園地・テーマパークにおける新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」(2022年3月22日改訂)に基づく当四半期における入園者数の制限

【主な改訂内容】  
 √求められるソーシャルディスタンスが、「1m以上」から「前後左右ともに人と人が触れ合わない距離」に改訂

4月	~4/24 ガイドラインの改訂に沿ったオペレーション変更の準備期間中は、ソーシャルディスタンス1mを確保して運営したため、収容人数の50%程度が上限の目安
5月	4/25～ ガイドラインの改訂に沿ってソーシャルディスタンスを緩和
6月	

制限の緩和により入園者数が増加

3

## 当四半期実績（前年同期比較）－ 主な増減要因

テーマパーク事業の売上高は、401億円増の798億円となりました。

入園者数につきましては、前年同期は千葉県にまん延防止等重点措置が発出されていたことなどから厳しい入園者数制限が続きました。当四半期は「遊園地・テーマパークにおける新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」が今年3月に改訂され、準備期間を経て、4月25日よりソーシャルディスタンスを緩和したオペレーションを開始しました。



## 当四半期実績(前年同期比較)－主な増減要因

	前年同期比較	主な増減要因
ゲスト1人当たり売上高	上回った	
アトラクション・ショー収入*	上回った	・変動価格制による高価格帯チケットの構成比の増 ・東京ディズニーリゾート・バケーションパッケージの好調による増 ・ディズニー・プレミアアクセスの導入による増
商品販売収入	上回った	・東京ディズニーシー20周年関連商品の増
飲食販売収入	上回った	・営業時間拡大による喫食機会の増 ・アルコール販売再開による増

\* 2022年3月期の実績はチケット収入、2023年3月期の実績はアトラクション・ショー収入です。詳細はAppendix P10をご参照ください。

### ディズニー・プレミアアクセスの導入

	東京ディズニーランド	東京ディズニーシー
5月	5/19～ ●美女と野獣“魔法のものがたり”	5/19～ ●ソアリン：ファンタスティック・フライト
6月		6/10～ ●トイ・ストーリー・マニア！

Disney premier access



ディズニー・プレミアアクセスのご利用画面  
(イメージ)

ゲスト1人当たり売上高の各収入が前年同期より増加

©Disney

4

## 当四半期実績(前年同期比較)－主な増減要因

ゲスト1人当たり売上高は、アトラクション・ショー、商品、飲食の各収入とも前年同期を上回りました。

アトラクション・ショー収入は、変動価格制による高価格帯チケットの構成比の増加に加え、東京ディズニーリゾート・バケーションパッケージの好調、5月に導入した「ディズニー・プレミアアクセス」により増加しました。

商品販売収入は、東京ディズニーシー20周年関連商品の販売などにより、増加しました。

飲食販売収入は、営業時間の拡大やアルコール販売の再開により、増加しました。

テーマパーク事業② 	2022/3 第1四半期実績	2023/3 第1四半期実績	増減	増減率
売上高	396	798	401	101.2%
営業利益(損失)	△75	154	230	-

営業利益の増		(億円)	
売上高の増		諸経費の増	△15
商品・飲食原価率の減	13	エネルギー費の増	△4
人件費の増	△37	メンテナンス費の増	△3
前期と当期の雇用調整助成金*の受給差額	△24	その他	△7
正社員人件費の増	△6	減価償却費の増	△2
準社員人件費の増	△4		
その他	△1		

※コストにおける△表示は、営業利益に対する減少影響を示しています。  
\*雇用調整助成金の受給金額(見込み受給金額含む)を営業費用から控除しています。

コストは増加したものの、売上高の増加などにより、黒字に転換

### 当四半期実績(前年同期比較) - 主な増減要因

テーマパーク事業の営業利益は、  
売上高の増などにより、230億円増加し、154億円となりました。

商品原価率は、前年同期とほぼ同様、  
飲食原価率は、売上高の増加により製造人件費率が低下したことなどから減少したため、  
商品・飲食原価率は減少しました。

人件費は、  
前期と当期の雇用調整助成金の受給差額に加え、  
正社員人件費はテーマパークオペレーション社員数や労働時間の増加、  
準社員人件費は労働時間の増などにより、増加しました。

諸経費は、  
燃料費高騰によるエネルギー費の増加や  
前期にメンテナンス計画を精査し、後ろ倒ししたことによる  
メンテナンス費の増などにより増加しました。

減価償却費は、  
前期は休止していた施設の減価償却費を営業外費用に振り替えていたことなどにより、  
増加しました。

## 当四半期実績(前年同期比較) – 主な増減要因

(億円)

HOTEL ホテル事業	2022/3	2023/3	増減	増減率
	第1四半期実績	第1四半期実績		
売上高	79	156	76	95.7%
ディズニーホテル	73	143	70	95.5%
その他ホテル	6	12	6	98.1%
営業利益(損失)	△ 8	16	25	-

### 売上高の増

- ・当四半期、販売客室数の制限を緩和したことによる宿泊収入の増
- ・東京ディズニーリゾート・トイ・ストーリーホテルの開業による増

### 営業利益の増

- ・売上高の増
- ・人件費の増(△8) – 東京ディズニーリゾート・トイ・ストーリーホテルの開業、労働時間の増
- ・諸経費の増
- ・減価償却費の増(△3)

※コストにおける△表示は、営業利益に対する減少影響を示しています。

## 当四半期、販売客室数の制限を緩和したことなどにより黒字に転換

その他の事業	2022/3	2023/3	増減	増減率
	第1四半期実績	第1四半期実績		
売上高	21	27	5	25.2%
営業利益(損失)	△ 4	△ 1	2	-

### 売上高の増

- ・乗降客数の増によるモルレル事業の増加など

### 営業損失の減

- ・売上高の増

## モルレル事業などの増収により、営業損失が改善

6

## 当四半期実績(前年同期比較) – 主な増減要因

ホテル事業は、  
当四半期に販売客室数の制限を緩和したことや、  
4月に東京ディズニーリゾート・トイ・ストーリーホテルを開業したことにより  
売上高は76億円増の156億円となりました。  
営業利益は、ホテルの開業により各コストが増加したものの、  
売上高の増加により、25億円増の16億円となりました。

その他の事業は、  
テーマパーク入園者数の増加に伴うモルレル事業などの増収により、  
売上高は5億円増の27億円、  
営業損失は2億円改善し、1億円となりました。



## 当四半期実績(業績予想比較) – 主な増減要因

### 連結の業績予想との比較

	業績予想比較	主な増減要因
売上高	上回った	・ゲスト1人当たり売上高の増 ・入園者数の減
営業利益	上回った	・売上高の増 ・諸経費の減

### 第2四半期(累計)および通期の連結業績予想について

第2四半期以降はテーマパーク入園者数のボリュームゾーンであること、また、足もとの感染者数の状況や消費者心理への影響を慎重に見ていることから、現時点では第2四半期(累計)および通期の連結業績予想を据え置く。

### 第2四半期(累計)および通期の連結業績予想を据え置く

7

### 当四半期実績(業績予想比較) – 主な増減要因

業績予想と比較すると、売上高は、入園者数が下回ったものの、ゲスト1人当たり売上高の増加により業績予想を上回りました。営業利益は、売上高の増加や、時期ずれを含む諸経費の減少などにより業績予想を上回りました。

### 第2四半期(累計)および通期の連結業績予想

当四半期については業績予想を上回ったものの、第2四半期以降はテーマパーク入園者数のボリュームゾーンであること、また、足もとの感染者数の状況や消費者心理への影響を慎重に見ていることから、現時点では第2四半期累計および通期の連結業績予想を据え置くこととします。

最後に、ファンタジースプリングスの状況についてご説明します。現時点では2023年度中に開業する予定ですが、新型コロナウイルス感染症流行による世界的な物流の停滞や、行動制限などによる海外での製作作業の遅れ、また入国制限によってディズニー社のスタッフが来日できなかった影響などが顕在化しており、その影響を現在精査しています。



# Appendix

---





## 運営時間、チケット価格の推移

### 2023年3月期 第1四半期

	4月	5月	6月
運営時間	9～21時		
チケット価格 (大人1枚)	1デー	¥7,900/¥8,400/¥8,900/¥9,400	
	10時30分～	¥7,400/¥7,900/¥8,400/¥8,900	

### 2022年3月期 第1四半期 (参考)

	4月	5月	6月	
運営時間	4/1～4/19	4/20～5/16	5/17～	
	東京ディズニーランド 9～20時	9～20時	10～19時	
	東京ディズニーシー 9～21時			
チケット価格 (大人1枚)	～5/21入園分		5/22～入園分	
	1デー	¥8,200/¥8,700	1デー	¥8,200/¥8,700
	10時30分～	¥7,700/¥8,200		
	12時～	¥7,300/¥7,700		



## テーマパーク売上高の開示内容の変更について(参考)

### 従来の開示 (2022年3月期まで)

売上高 (億円)
入園者数 (万人)
ゲスト1人当たり売上高 (円)
<b>チケット収入</b>
商品販売収入
飲食販売収入



<b>対象</b>
●パークチケット
●アーリーエントリーチケット

### 今後の開示 (2023年3月期から)

売上高 (億円)
入園者数 (万人)
ゲスト1人当たり売上高 (円)
<b>アトラクション・ショー収入</b>
商品販売収入
飲食販売収入



<b>対象</b>
●パークチケット
●アーリーエントリーチケット
● <b>体験の収益化</b>
(東京ディズニーリゾート・パッケージの 有償コンテンツ、ディズニー・プレミアアクセスを含む)

ゲストの選択肢を増やすことで体験価値の向上を目指すにあたり、開示内容を変更



# 2023年3月期 テーマパークイベント・新規アトラクションカレンダー

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
東京ディズニーランド	4/1~6/30	★「ディズニー・イースター」				9/15~10/31 ★「ディズニー・ハロウィン」	
	▶ 4/1~ ☆「ジャンボリミッキー！レッツ・ダンス！」						
	4/1~8/31	NEW	☆「バズ・ライトイヤーのアストロブラスター”アストロ・ヒーロータイム！”			9/15~10/31 NEW ◆「ミッキーのフルハーマッシュ」リニューアル	
				7/1~8/31	NEW	☆「スプラッシュ・マウンテン”びしょ濡れMAX”」	
東京ディズニーシー	2021/9/4~2022/9/3		「東京ディズニーシー20周年：タイム・トゥ・シャイン！」			9/15~10/31 ★「ディズニー・ハロウィン」	
	4/1~9/3		NEW	☆「東京ディズニーシー20周年”シャイニング・ウィズ・ユー”」			
	▶ 4/1~		NEW	☆「ジャンボリミッキー！レッツ・ダンス！」			
	4/7~6/15		NEW	☆「タフイー&フレンズのビューティフル・レイニーデイズ」			
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
東京ディズニーランド	9/15~10/31	★「ディズニー・ハロウィン」		1/1~1/16	★お正月のスペシャルイベント	1/18~3/31	NEW ★スペシャルイベント「名称未定」
		11/8~12/25	★「ディズニー・クリスマス」				
東京ディズニーシー	9/15~10/31	★「ディズニー・ハロウィン」		1/1~1/16	★お正月のスペシャルイベント	1/18~3/31	NEW ★スペシャルイベント「名称未定」
		11/8~12/25	★「ディズニー・クリスマス」				
			11/11~	NEW	◆「ピリーヴ！〜シー・オブ・ドリームス〜」		

★：スペシャルイベント ☆：プログラム ◆：新規アトラクション・ショーなど  
 ※イベントの名称、開催期間および内容は変更になる場合があります。  
 ※2022年7月28日時点で公表しているものを記載しています。



## 2022年3月期 テーマパークイベント・新規アトラクションカレンダー(参考)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
東京ディズニーランド	▶ 4/1 <b>NEW</b> 「ファンタジーランド・フォレストシアター」オープン			▶ 7/2 <b>NEW</b> 「クラブマウスビート」スタート		9/15 東京ディズニーリゾートのハロウィーン
	4/5~6/30 <b>NEW</b> 「ハッピーフェア・ウィズ・ベイマックス」					
			▶ 4/19 「ドリーミング・アップ！」再開			
東京ディズニーシー	▶ 4/1 「ビッグバンドビート」再開		6/1~9/2	「ダッフィー & フレンズのサニーファン」		9/15 東京ディズニーリゾートのハロウィーン
						2021/9/4~2022/9/3 <b>NEW</b> 「東京ディズニーシー20周年：タイム・トゥ・シャイン！」
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
東京ディズニーランド	9/15~10/31 東京ディズニーリゾートのハロウィーン			1/1~1/16 東京ディズニーリゾートのお正月		
		▶ 11/1 「東京ディズニーランド・エレクトリカルバラード・ドリームライツ」再開	▶ 12/1 「ディズニー・ライト・ザ・ナイト」再開			
		11/9~12/25 東京ディズニーリゾートのクリスマス		1/18~3/30 <b>NEW</b> 「トータリー・ミニーマウス」		
東京ディズニーシー	9/15~10/31 東京ディズニーリゾートのハロウィーン			1/1~1/16 東京ディズニーリゾートのお正月		
		▶ 12/1 「ディズニー・ライト・ザ・ナイト」再開				
		11/9~12/25 東京ディズニーリゾートのクリスマス		1/18~3/30 <b>NEW</b> 「トータリー・ミニーマウス」		
	2021/9/4~2022/9/3 <b>NEW</b>		「東京ディズニーシー20周年：タイム・トゥ・シャイン！」			



株式会社オリエンタルランド 経理部IRグループ

047-305-2035 [www.olc.co.jp](http://www.olc.co.jp)

---

注意事項：

本資料は、OLCグループの業績及び今後の経営戦略に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的としたものではありません。

本資料にて開示されているデータは、発表日現在の判断や入手可能な情報に基づくものです。当社グループの事業は、顧客嗜好・社会情勢・経済情勢等の影響を受けやすい特性を持っているため、本資料で述べられている予測や見直しには、不確実性が含まれていることをご承知おきください。

テーマパーク入園者数については単位未満を四捨五入、財務データについては単位未満を切り捨てて記載しています。  
本資料の転載はご遠慮ください。